令和５年度第１回御殿場市地域公共交通協議会議事概要

令和５年７月４日開催　１４時３０分～１５時１０分
御殿場市林業会館第１研修室
※委員１２名出席（全１７名）

１　開会　（全体進行：御殿場市都市整備課長）

２　挨拶　（御殿場市都市建設部長）

組織改編により、今年度より、都市建設部都市整備課が本協議会の担当となった。

本協議会は、交通事業者や市民関係団体等の代表者で構成されている法定協議会で、御殿場市の特性や地域性を考慮しながら、全体的な交通政策の推進、策定といった事項を協議するという役割を担っている。本市の地域公共交通の利活用等は様々な検討、取り組みがなされているのではないかと思う。

全国的にも地域公共交通を取り巻く環境は大変厳しいと感じている。その一方で、地域公共交通は、地域の足ということで、求められるものや、果たしていく役割というものがあると思う。そういった要望も変化をしていると感じている。

社会生活に大きな影響を与えたコロナも、５月から感染症法上の位置づけが２類から５類に移行し、個人の判断で制限が緩和された。人々の移動が大変活発になると感じている。そうした中で少しずつでも利用される方々のニーズを的確に捉え、応えられる支援や事業を、皆さんのご支援をいただきながら、今後も続けていきたいと思うので、よろしくお願いしたい。

３　委員紹介　（自己紹介）

４　地域公共交通の現状について……資料１－１、１－２、１－３

（説明：事務局）

加藤委員：資料１－２の乗車人数の推移は減少しているが、これは通勤か観光か。

事務局：どちらも含んだ数値となります。

５　協議事項

（１）役員の選出について……資料２

仮議長として御殿場市都市建設部長が進行を行った。

（説明：事務局）

資料２　第５条第２項により役員は互選により選出する旨説明を行った。

高村委員：事務局一任でどうか。

小林仮議長：ただいま、事務局一任とご意見いただいたがどうか。

事務局にて下記の役員案を提示した。

会　長（市都市建設部長　小林　和樹氏）

副会長（市区長会代表　北畑区長　勝間田　茂氏）

監　事（市老人クラブ連合会会長　田代　武満氏）

異議なしとして、事務局案にて役員を選出した。

（以下、第６条により会長が議長となり進行）

（２）令和４年度事業報告・決算報告について……資料３

（説明：事務局）

資料３に基づき、事業報告・決算報告・監査報告（代読）を行った。

（質疑等）

松井氏（平野委員代理）：公共交通マップは何部作成したか。

事務局：２０００部作成した。

いずれも異議なしとして原案どおり承認された。

（３）令和５年度事業計画（案）・収支予算（案）について……資料４

（説明：事務局）

資料４に基づき、事業計画（案）・収支予算（案）について説明を行った。

いずれも異議なしとして原案どおり承認された。

６　報告事項

（１）近年の地域公共交通支援事業について……資料５

（説明：事務局）

７　その他

志村委員：６月２３日に運賃改定の申請を提出した。運賃改定は２８年ぶり。

御殿場市小山町内の全ての路線バスにて新会計を実施する。これから当局の審査に入る。１０月１日から値上げとなる予定。

主な理由は、コロナ禍で減収した収益の収支改善及び、乗務員の処遇改善の原資を作るための２点。

平均の賃上げ率は１３％。（例）初乗り運賃１６０円⇒１８０円

当社としても心苦しいが改定理由をご理解いただきたい。

８　閉会